

表紙イラスト：大阪府立豊中高校 美術部

編集：YAらぼ

発行：豊中市立千里図書館

YA!BOOKS通信

Vol.16 / 2017.9

特集 突撃！点字体験 / 「YAらぼ」ってなに？

突撃！ 点字体験

(千里公民館登録グループ)

～「点字サークルつくしんぼ」さんに
インタビュー&点字体験～

点字サークル
つくしんぼ
S58年(1983年)スタート!

日本語の勉強になる

日本語にはいろんな読みがあり、「山」でもヤマ、サン……。昔は出版社などに問い合わせしていましたが、最近ではパソコンでカンタンに調べられます。パソコンだけではなく辞書でも調べるので地道な努力が日本語の勉強になります。

点字郵便物は
郵送料が無料!

主な活動その1

点字カレンダーの作成

30年前からカレンダーを作り始めました。作成は8月から開始してお互いに校正しあって11～12月に全国の皆様のところへ届きます。ちなみに1年で100部ぐらい作成し、毎年リピーターの方もいらっしゃいます。サイズはB5表裏が1ヶ月分で大安・友引・仏滅も入れています。雑学などの付録もたっぷり20ページつけています。とても楽しんでますとの声もいただいているそうです。

20年以上のベテラン揃い
私たちが生まれる前から
やっている!

主な活動その2

訪問

点字をもっと広げるために、小・中学校や夏休みの親子体験、デイサービスなどを訪問して点字の楽しさを伝える活動をしています。以前は学校の先生の新人研修でも点字体験をしていました。これからも点字を広める活動をしていくことでした!

YAらぼメンバーが インタビューから感じたこと

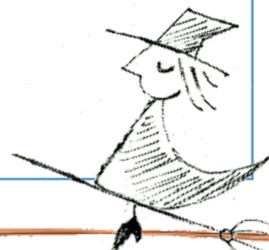
目が見えない人は視覚障害者ではなくて「触常者」だということばが印象的でした。目以外の感覚を研ぎ澄まして生活しています。例えば額で風を感じるために帽子をかぶらないとか、駅のアナウンスを聞いて電車の乗り降りをしているとか、声で人を認識するとか。そういうことを知って気づかいはできる人が増えたらいいなと言っていました。



千里公民館登録グループ「点字サークルつくしんぼ」

千里公民館にて第1～4金曜日 18:30～20:30
各種点訳・点字カレンダー製作
毎年4月～6月に点訳講習会開催、小中学校への点字体験学習指導
有職者も多く、夜間の活動であるが長い期間続いている人がたくさんいます。
興味のある方はいつでもどうぞ。見学も大歓迎です。メンバー募集中！

インタビュー&点字体験、
ありがとうございました！



大阪大学公認ボランティアサークル「フロンティア」

40年以上の伝統をほこり、
現在は11の社会福祉ボランティアを軸に活動しています。
点訳ボランティアもその内のひとつ。料理メニューなど幅広く依頼を受け、
点字に訳しています。サークルのサイトからご依頼いただけますので、気軽にお声かけください。
<http://handai-frontier.urdr.weblife.me/>

点字体験イベントで大活躍
されたサークルをご紹介します！



こんな本、あります！



すべて図書館で借りられます！

○視覚障害者について

「風になってください～視覚障害者からのメッセージ」 松永 信也／著 法蔵館
「知っていますか？視覚障害者とともしらへ問一答」 楠 敏雄ほか／編著 解放出版社



○さわれる楽しみ、広がる可能性

「さわって楽しむ博物館～ユニバーサル・ミュージアムの可能性」 広瀬 浩二郎／編著 青弓社
「まぼろしのおはなし」 ハイメ・ガンボア／文 ワールドライブラリー

○点字入門にこちらはいかが？

「点字・点訳基本入門 点字に興味を持ったら、最初に読む一冊」 当山 啓／著 改訂版 産学社
「点字・はじめの一步 点字の世界へようこそ2」 黒崎 恵津子／文 汐文社

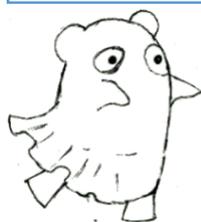
○点字投票をご存知ですか？

1925年衆議院議員選挙法の改正時、点字投票は制度化されました。それ以来、投票する権利や投票の秘密を守るだけでなく、点字自体が市民権を得ることに点字投票も一役かっています。
詳しくは下記の本や、毎日新聞社「点字毎日(<http://www.mainichi.co.jp/corporate/tenji.html>)」をどうぞ！

「ルイ・ブライユと点字をつくった人びと」 とももくらぶ編 岩崎書店
「盲人福祉の歴史」 森田昭二／著 明石書店

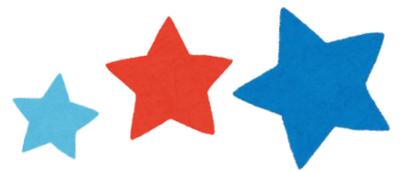


なお、豊中の図書館では「豊中点訳会」(障害福祉センターひまわり)に
図書那点訳や広報紙那点字版作成のお手伝いなどをしていただいています。





「YAらぼ」ってなに？



「YAらぼ」とは、千里図書館で活動している中学生～22歳くらいまでのメンバーが集まったボランティアグループです。このYA!BOOKS通信も、メンバーが編集に関わっています！他にもおはなし会をしたりPOPや掲示物を作ったり、活動内容はさまざま。活動について、メンバーに感想を聞いてみました！

メンバー募集中！

岡町図書館の、読み聞かせボランティアがきっかけで、千里図書館でボランティアをさせていただく機会をいただけたことに、感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございます。本の電子化が進んでいる中でも、興味津々に絵本を開き、夢中になってそれを読んでいる子ども達を見ていると、現代でも本が大好きな子が多いと実感することができました。図書館という場所が活動を通して、市民の方々にとって、大切な居場所であるということを再認識できました。〈みき〉

いろんな体験ができて楽しかったです。特に、クリスマスの読み聞かせで子供達と絵本を一緒に楽しめたのが印象に残っています。来年は、いろんな活動に積極的に参加していきたいです。〈H. M〉

私は途中から参加し、1年間いたというわけではありませんが、その中で本当にたくさんの人に会い、たくさんの活動に参加することが出来、とても良い経験になりました。〈M〉

読み聞かせのイベントやYA通信の原稿を考えたり、掲示板の装飾など様々なことをこの1年で経験しました。これらの活動は全て充実していて友達と一緒に活動しているので、本当に楽しい！歳の差がある人と交流できて面白かったです♪〈しおん〉

初めてのボランティア活動でどんなことをするのだろうと最初は不安でしたが、本のポップを描いたり、掲示板の飾り付けをしたり、楽しい活動がいっぱいありました。YAらぼという活動に携われたことは、すごく良い経験になりました。ありがとうございました。〈h. s〉

私は、ボランティア部へ所属していますが、定期的な活動はしたことがなかったので貴重な1年間になれました。本やYAについても、たくさんのことを考えるキッカケにもなり、発信する楽しさも感じることもでき本当に楽しかったです！〈みいろ〉

ボランティアが初めてだったので最初はどうなることかと思いましたが、幅広い年齢層の人と交流したり、YAらぼメンバーと1つのものを作り上げていくことがすごく楽しかったです。4年生になっても参加できるときはぜひ参加したいです!!〈H. S〉



レシートの芯を再利用して作った本立て！

豊中市立千里図書館

〒560-0082 豊中市新千里東町1-2-2 TEL 06-6831-0225
豊中市千里文化センター「コラボ」4階

<http://www.lib.toyonaka.osaka.jp/>

開館時間 火～金 10:00～20:00
月土日祝 10:00～17:00